

12 / 1 (木) の発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 12月1日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	水痘注意報の発令について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	別紙のとおり		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	北海道胆振総合振興局保健環境部苫小牧地域保健室健康推進課保健係 (担当者: 明瀬)		
	TEL ダイヤルイン 0144-77-9941		

水痘の流行について（注意報）

令和4年（2022年）12月1日（木）15時00分

北海道苫小牧保健所
電話：0144-77-9935

道では感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき感染症発生動向調査を実施しておりますが、令和4年（2022年）年第47週（令和4年（2022年）11月21日～令和4年（2022年）11月27日）において、苫小牧保健所管内の定点あたりの水痘患者報告数は、注意報基準である1人以上となりましたので、まん延を防止するため注意報を発令します。

今後、苫小牧保健所管内において流行がさらに拡大する可能性がありますので、感染予防に努めるようお願いいたします。

記

1 水痘の感染予防

水痘の感染予防には、予防接種が有効です。平成26年10月から定期接種になり、生後12月から36月未満の人は無料で接種できるようになりました。

また、人への感染防止のため、登園、登校は避けましょう。なお、学校保健安全法により、全ての発疹がかさぶたになるまで登校、登園はできません。また、かき止りやかきつぶしはできません。

そして、栄養、睡眠を十分とりましょう。

2 水痘とは

水痘とは「みずぼうそう」のことで、発熱と発疹を主症状とする疾病で冬から春にかけて流行します。

水痘は、水痘・帯状疱疹ウイルスの初感染により発症します。水痘・帯状疱疹の患者の水疱内容物や気道分泌物が感染源で、空気感染、飛沫感染、接触感染により広がります。

感染力のある期間は、発疹出現1～2日前より通常発疹出現後4～5日程度の間です。すべての発疹がかさぶたになるまでは感染します。なお、かさぶたからは感染しません。

3 その他

(1) 最近5週における定点医療機関からの水痘患者報告状況(表示は、「報告数(患者/定点)」単位：人)

	第43週 (10/24～10/30)	第44週 (10/31～11/6)	第45週 (11/7～11/13)	第46週 (11/14～11/20)	第47週 (11/21～11/27)
苫小牧保健所	0(0.00)	0(0.00)	3(0.60)	1(0.20)	8(1.60)※
全道	12(0.09)	15(0.11)	17(0.13)	19(0.14)	-(-)
全国	273(0.09)	271(0.09)	393(0.13)	353(0.11)	-(-)

※第47週の患者報告数は速報値。

全道の水痘流行状況は、北海道感染症情報センターのホームページでご覧になれます。

(URL：<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>)

(2) 水痘注意報・警報とは

厚生労働省の感染症発生動向調査により把握した、全道の定点医療機関を受診した水痘患者数が、国立感染症研究所において設定した注意報・警報レベルの基準値に達したときに発令し、大きな流行の発生や継続が疑われることを指します。

<水痘の注意報及び警報レベル>

	注意報レベル	警報レベル	
	基準値	開始基準値	終息基準値
定点あたり患者数(人)	1	2	1